

## 数多くの 夏季手当の感想 が寄せられています！

納得はしてない。2.5ヶ月くらいはもらいたかった。去年、再申し入れた方が良かったというのがようやく理解できた。会社は設備投資で何千億と使っているが、人に対しての投資の割合が合わないと感じている。全社員にボーナスを増やしても50億位なのでもっと支払えると思う。コロナで仕事も待機ばかりで給料が少なく厳しいという未加入者の声も聞いている。

2.3ヶ月については、まだ納得は行かないという気持ちがあるが、その後についての期待は出来る回答だった。今までのコロナ手当を3000円でも引き出せていたら、今後に関わっていたので勝ち取ってもらいたかった。不満が多い職場という印象。

正直2.5ヶ月は欲しいと思っていた。今まで会社は出さない理由しか言わず、木更津は新しい施策が続いて社員もこれ以上なく頑張っているのに理由も言わないまま最終回答だ！という姿勢は納得が出来なかった。給料が上がるのか分からず、将来に不安を抱いていた。モチベーション維持も厳しい。大量脱退から比べると過半数代表者や再加入の取り組みで少しずつ組織が大きくなっているのは感じている。交渉の内容が議事録の内容しかないの、どんな空気感やスタンスで来ているのか？なども載せて欲しい。職場の声は、2.0ヶ月出るとは思わなかった事や、2.3ヶ月は妥当といった赤字だからしょうがないという意見が多かった。

アンケートや職場掲示板で闘いを積み上げた事によって、今まで会社が示してこなかった数字の根拠や黒字後の還元など我々の運動で会社も出す時はだす！という事を引き出せたし、組合員と共に運動の手応えを感じられた夏季手当交渉であった。

昇給係数を半分にされた事の方が、自分達若い世代は大きな問題。時間が掛かっても取り返して欲しい。ベアゼロを無くしていく流れを創るように取り組んで欲しい。定昇は一年間のご褒美だと思っている。2.3ヶ月を取れたのは大きいし、冬ボに向けての弾みになった。出せるだけ出して欲しいというのが本音だと思うが、若手未加入者は赤字という社内理論を鵜呑みにしているので、もっと声を上げて口に出して欲しい。回答書を見た人は出るだけ良かったという声も多かった。何気なく未加入者と話せる職場風土を創っていく！

他にもまだまだ不安や不満を抱えている社員がいます。まず「適正な待遇」があつてこそ、モチベーションを保つことが出来て、意欲的に働くことができるのです。社員・家族の幸福と、「変革」の実現のためには「適正な待遇」が不可欠です！  
会社が社員の尻を叩いて、儲けるだけでは実現できません！  
会社は社員の「声」を聴いていますか？紹興酒を飲んでいる場合ではありませんよ。